

2023年8月29日

株式会社セゲル

## 2024年問題を、世界最強物流DX企業が提供する 配送マッチングプラットフォーム“allhaiso”が解決します。

弊社、株式会社セゲル(本社福岡市、朴用哲(パクヨンソク)社長)は9月2日、2024年問題を解決することができる物流の会員制Webサービスallhaiso(オールハイソー)をリリースしました。

弊社は、他社の追従を許さない世界最強のテクノロジーと評価されているアメリカの物流管理システムである「オムニトラック社(米国)」と、トラックの動態管理システムである「デカルト社(グリーンマイル)」(米国)のシステムを提供している日本総代理店です。これまで、世界の大手メーカーや物流企業が採用し、世界で20万台のトラックが毎日このシステムで効率的に動いています。

しかし、このシステムの導入にはそれなりの費用がかかるのも事実です。運送事業者の大半を中小事業者が占める日本の場合、少数の大手事業者以外は物流のDX化は進んでいないのが現状です。2024年問題が間近に迫る中、これら弊社が提供する世界基準のDXソリューションを、安価で手軽に中小事業者でも利用しやすいものにして提供したいと開発したのが、会員制のWebサービスallhaiso(オールハイソー)です。

allhaiso(オールハイソー)は、荷主様向けには、定期・ルート配送を中心に物流業務を可視化することで、徹底した配送の効率化により、輸送経費の削減を約束します。配送コストの削減はCO2削減にもつながり、環境問題にも貢献します。

配送会社様向けには、このサービスを活用することで定期・ルート配送の新規獲得の機会が増え、スポット配送・緊急配送、混載便配送、特殊車両配送などの配送マッチングで自社トラックの効率的な運用が図れます。さらには、このサービスでは荷主と直接取引ができるため、中間マージンがかからず運賃収入の向上も見込めます。

2024年問題は、自社内業務の効率化のみならず、荷主様と配送会社様がお互いの立場を理解しあい、ウインウインの関係を構築していくことが求められます。この物流DXワンストップサービスである会員制Webサービスのallhaiso(オールハイソー)は、2024年問題を乗り切り、物流業界で選ばれた企業として存続するための基盤を提供することをお約束します。



運営会社

本社

お問い合わせ先

株式会社セゲル 代表取締役社長 朴用哲(パクヨンソク)

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭3-5-20

090-4022-7969(朴)

info@allhaiso.com

<https://allhaiso.com>



# 世界最強と評価される allhaisoの物流DXワンストップサービス

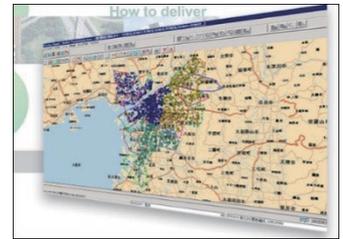
## 荷主様向けのサービスについて

当サービスについては、米国オムニトラックス社のTerritoryPlanner<sup>®</sup>（テリトリーブランナー）とRoadnet<sup>®</sup>（ロードネット）および米国デカルト社のGreenmile Live<sup>®</sup>（グリーンマイル・ライブ）とGreenmile Driver<sup>®</sup>（グリーンマイルドライバー）のシステムを活用することで、定期配送を中心とした物流の諸課題を有効に解決することができます。

### オムニトラックス社システムの概要

#### TerritoryPlanner<sup>®</sup>で配送ネットワークの最適化が可能

配送カバーエリアの最適化や車・人的ソースの適正化など配送ネットワークの最適化を図り、物流コストの低減を可能にします。



TerritoryPlanner<sup>®</sup>

#### Roadnet<sup>®</sup>で日次配車計画の自動化が可能

変動する物量の波や時間指定などの制約、利用可能な車格、労働時間の管理などの条件を整理しつつ、日次配車計画を自動的に実行します。一日での訪問先が多い物流や、タイプの異なる荷物などに幅広く対応します。



Roadnet<sup>®</sup>

### デカルト社システムの概要

#### Greenmile Liveで車両のリアルタイムの勤怠管理が可能

GPSでトラックの位置や履歴などの動態状況を把握でき、スマートフォンを通してリアルタイムに配送実行状況を確認することができます。また、KPI管理、実績をグラフィカルなダッシュボードで確認することができます。



Greenmile Live

#### Greenmile Driverで配送実行の可視化が可能

納品先情報をスマートフォンに転送し、納品順、配送数、指定時間などをドライバーにリアルタイムに伝達確認できます。また、カーナビゲーション機能として、Googleナビと連動し、納品先までの経路を案内することも可能です。さらには可視化された配送実績データをフィードバックし、次の計画をさらに最適化します。



Greenmile Driver

## 定期配送のムダを 世界水準の最新テクノロジーを活用した 配送シミュレーションで実証！

弊社システムをご利用いただいている販売会社A社様の現在の配送業務についての実績データを基に、弊社allhaisoの配送マッチングシステムで解析・シミュレーションを行い検証した結果、それまでのムダな作業の実態を把握することができました。

### 検証結果

   
**配送車両** 16台 → 10台 

**走行距離** 約 **23%**ダウン! 

**走行時間** 約 **25%**ダウン! 

**配送コスト** 約 **30%**ダウンを実現!

ただし、こうした定期配送のシミュレーションについては、プレミアム会員(有料)への入会が必要です。定配配送システムは、専門性の高いAIシミュレーション解析なので、まず最初に弊社が分析し、最適な配送計画をご提案します。契約後は定期的に専門のコンサルタントが、効率的な配送計画を検証分析(有料)します。

### 両社のグローバルレベルでの実績

オムニトラックス社とデカルト社のシステムの活用状況をグローバルに見てみますと

- 世界の20万社以上が利用し、米国内では物流ソリューションのシェア85%以上
- 1日の利用ルート数50万台、管理トラック数20万台以上を管理し、60カ国、16言語バージョンで支援
- 各種コスト削減実績は、定期配送の手間時間では約80%、物流コストでは約3%~38%を削減

## 配送会社様を中心とした配送マッチングサービスについて



全国の荷主様は、定期・ルート配送以外でも、緊急・スポット配送、混載便配送、特殊車両配送のニーズが発生した場合、自社で対応できない場合は、信頼できる配送会社を探さなければなりません。また配送会社側も、リアルタイムに業務を獲得したいというニーズがあり、双方をマッチングすることで、どちらにも業務の効率化や売り上げ拡大の機会をこのサービスが提供します。

allhaiso(オールハイソー)が提供するシステムは、定期ルート配送の荷主様にとってメリットが大きいのが特徴です。そのため、そういった荷主様が多く登録されるものともくろんでいます。その意味では、配送会社様の定期配送荷主の新規開拓の貢献にも役に立ちます。

荷主様との取引については、自社で物流DXが進んでいなくても、弊社が運行取引書や運行日報、請求書発行などの業務を一貫して代行します。またプレミアム会員に登録すると、物流に関する課題解決についてのコンサルティングについても対応します。

配送会社様におけるallhaisoの配送マッチングシステムの利用については、一般会員とプレミアム会員では、下表のような違いを設定しています。

	会費	スポット配送	緊急配送	定期配送	システム利用費
一般会員	無料	掲載上限5件	×	×	○
プレミアム会員	月3,980円 (100台まで)	無制限	○	○	○

2023年9月時点

※システム利用費は、マッチングした月の総売上金額に対して発生いたします。

